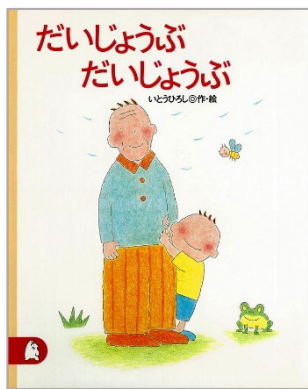


『だいじょうぶ だいじょうぶ』★



いとうひろし 作・絵
講談社 1995年10月
児童【EF/い】

「だいじょうぶ だいじょうぶ」
小さいぼくが不安な気持ちになると、おじいちゃん
は手を握ってそう言ってくれた。だから今度は、ぼく
がおじいちゃんにそう言ってあげる番なんだ。
生きるためのしなやかな強さを教えてくれる本です。

横浜市港南図書館 令和4年12月作成

タイトルの右に「★」のある本は
港南図書館に所蔵があります。
【】はラベルの記号(本のある場所)

頑張っている あなたに

お父さん・お母さんのためのブックリスト

「周りの人はできているのに」
「どうして自分はいまうまくいかないのだろう」
理想通りにいかない子育てに不安な気持ちになった時は、
気分転換に本を読んでみませんか。



港南図書館
マスコットキャラクター
こうなんうさぎぼん

『どんなにきみがすきだか あててごらん』★



サム・マクブラットニー 文 アニタ・ジェラーム 絵
小川 仁央 訳 評論社 1995年10月
児童【EF/シ】

チビウサギが腕を広げて「きみのこと、このぐ
らいすきだよ」。するとデカウサギは、長い腕を
のばして……。とんだり、はねたり、体ぜんたい
をつかって、相手への思いの深さを比べっこ。
どこまでもまっすぐに「好き」を伝える本です。

『おかあさんが おかあさんになった日』★



長野ヒデ子 作
童心社 1993年7月
児童【EF/な】

おかあさんは期待と不安の中、初めてあなた
を産んで、“おかあさん”になった。
臨月のおかあさんが入院し、出産を迎えるまで
を描きます。同じ作者に『おとうさんがおとう
さんになった日』という本もあります。

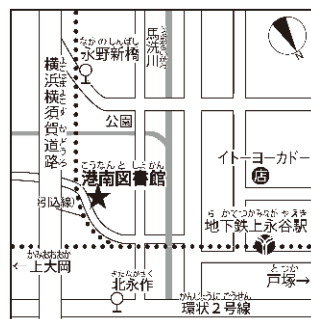
◆港南図書館のご案内◆

【開館時間について】

火曜日～金曜日 午前9時30分～午後7時
土日祝(休)日 午前9時30分～午後5時

【交通アクセス】

市営地下鉄線永谷駅 出口3徒歩4分
市営バス停「永野新橋」下車徒歩3分
(45、112系統)
神奈中バス停「北永作」下車徒歩4分
(30、港95、舞01系統)



★お問い合わせ
横浜市港南図書館
TEL:045-841-5577
FAX:045-841-5725



↑港南図書館HPは
こちら

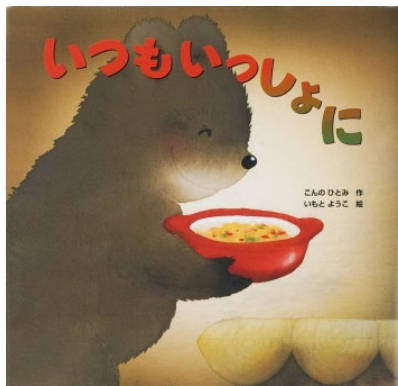
『ちびゴリラのちびちび』★



ルース・ボーンスタイン 作 岩田 みみ 訳
ほるぷ出版 1978年8月
児童【EF/ホ】

ジャングルに生まれた、ゴリラのちびちび。お
かあさんもおとうさんも、ジャングルにいる他
の動物も、ちびちびを温かく見守ります。そん
なある日、素敵な事件が起こって……。
小さなゴリラ、ちびちびの成長物語です。

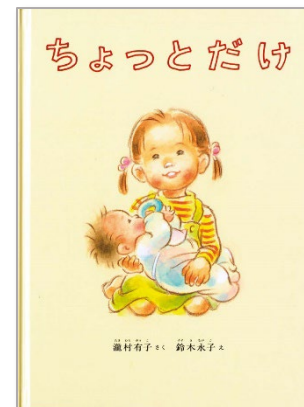
『いつもいっしょに』



こんのひとみ 作 いもとようこ 絵
金の星社 2008年2月
児童【EF/い】

森にひとりで住んでいるくまの家に、ある日うさぎがやってきました。毎日一緒にご飯を食べたり、同じお布団で眠ったり、ふたりは楽しく過ごします。でもくまがどんなに一生懸命世話を焼いても、うさぎはにこにこしているばかり。「ぼくのことをどうおもっているの？」不安になったくまは……。

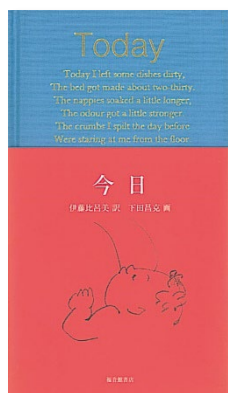
『ちょっとだけ』★



瀧村 有子 作 鈴木 永子 絵
福音館書店 2007年11月
児童【EF/す】

おうちに赤ちゃんが来てから、お母さんは忙しそう。だからなっちゃんは牛乳を入れるのも、パジャマを着替えるのも、髪の毛をむすぶのも、自分ひとりでやってみます。お姉さんになったことで感じる切なさ、それを乗り越えて成長する子どもの姿を描きます。

『今日』★



伊藤比呂美 訳 下田昌克 画
福音館書店 2013年2月
一般【931】

ニュージーランドの子育て支援施設に伝わる、詠み人知らずの詩。“完璧にはできないかもしれない。でも今、かけがえのないこの子を大事にできているなら、それで大丈夫”。そんなメッセージのこもった詩を、詩人の伊藤比呂美が翻訳しました。

『おこだでませんように』★



くすのき しげのり 作 石井聖岳 絵
小学館 2008年6月
児童【EF/い】

本当はいいこでいたいのに、ほめてほしいのに、ぼくはいつもおこられる。家でも学校でも。ぼくはどないしたらおこられへんのやろ……。いつも誤解されて損ばかりしている男の子が、七夕さまの短冊に書いた願いごとは。

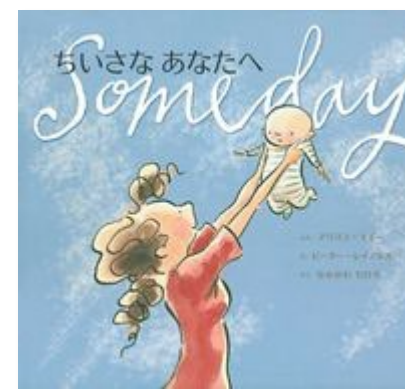
『ヨチヨチ父 とまどう日々』★



ヨシタケシンスケ 著
赤ちゃん和妈妈社 2017年5月
一般【599】

ママっていつもイライラしてるよね？パパって何か蚊帳の外だよね……。パパになって分かったトホホな真実、戸惑い、そして喜び。時につまずきつつも子どものために奮闘する新米パパの日常を、ヨシタケシンスケがユーモラスに描きます。

『ちいさなあなたへ』★



アリスン・マギー ぶん ピーター・レイノルズ え
なががわ ちひろ やく
主婦の友社 2008年3月
児童【EF/レ】

「あのひ、わたしはあなたのちいさなゆびをかぞえ、そのいっぽんいっぽんにキスをした」(本文より)とある1人の母親が語る、愛する我が子への思い。普遍的な真実をシンプルな言葉で語りつくした、母であることへのすべてが詰まった絵本です。

